



## 割りばし利用に反対

政策情報学部

政策情報学科

0840204 布施 潤子

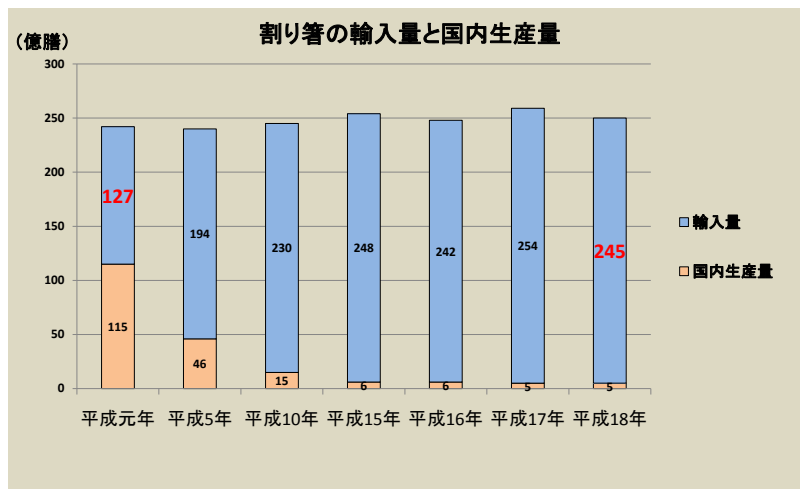
## 割り箸の問題点

- 割り箸は日本各地の飲食店などでタダで提供されていてたくさん捨てられている。
- 割り箸の利用はもったいないと思う人はいるがMy箸運動がまだ活発化しておらず持ち歩く人が少ない。
- 日本の使い捨て社会の象徴となっている。

## 日本の割り箸はほとんどが輸入品

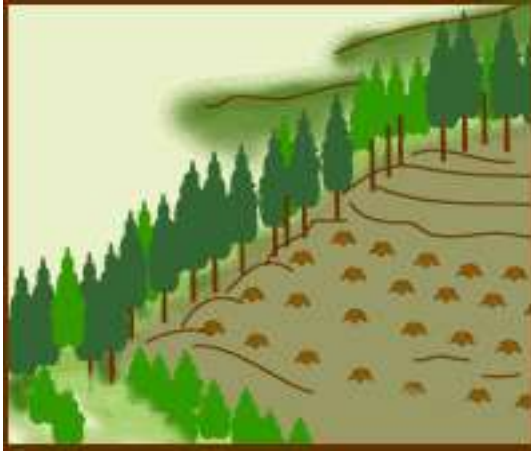
- 日本で使われている割りばしの約9割は中国からの輸入品である。
- 中国は経済成長が著しく自国での需要増加や日本への輸出のため**森林を皆伐**し割り箸を大量に製作・輸出している。

## 割り箸輸入量



※国民一人当たり年間200膳使っていることになる。

## 皆伐とは



樹木をすべて伐採することです。裸地状態になるため土砂崩れの原因になったり生息する野生生物の生態に大きな影響を及ぼします。

## 割りばし利用を廃止することのメリット

- 中国製の割り箸を使わなくなる。



- 中国の森林伐採を軽減させることが可能。
- 使えば捨てるという日本のライフスタイルの転換に繋がるのではないかと期待できる。

## 割りばし利用廃止の経済効果

- My箸を持つ人が増える。



- My箸運動が展開されることで箸を作る伝統工業(津軽塗など)、地産産業の見直しがされ、保護育成が期待できるのではないか。

## まとめ

- 割りばし利用廃止を行うことで中国の森林を守ることが可能となる。
- 日本全体で取り組むことによってMy箸を持つ人が増え、経済に大きな利益を生むことが期待できる。
- 伝統工芸など地場産業を保護・育成することが期待できる。